

【草花の部屋】

プリムラ（サクラソウ科サクラソウ属 Primula）

和名：プリムラ **別名**：サクラソウ(桜草)、セイヨウサクラソウ(西洋桜草)

英名：Primrose

ツツジ目 多年草(一年草)

原産地：中国、ヨーロッパ

花言葉：青春の始まりと悲しみ、青春の恋

花色：赤、桃、白、黄、橙、青、紫、複色

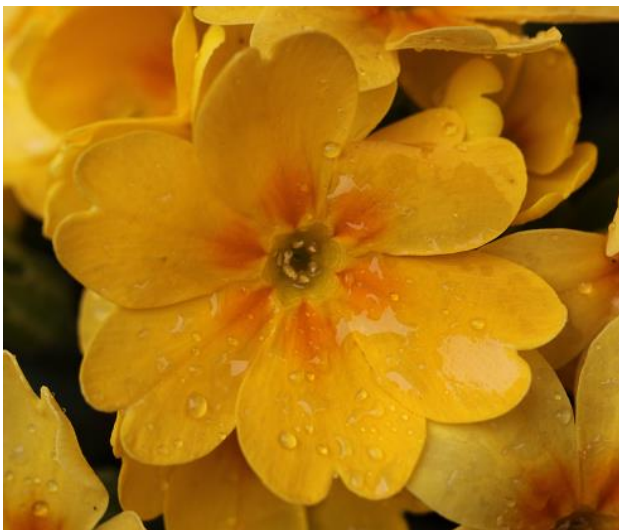


← 写真-1 プリムラ

撮影日：2021年3月5日

撮影場所：大和郡山市郊外にて

撮影者：M さん



←↑ 写真-2、3 プリムラの花

撮影日：2021年3月5日

撮影場所：大和郡山市郊外にて

撮影者：M さん

大和郡山市郊外の民家で鉢植えにされていました。

プリムラは、パンジーやビオラと同様にカラフルな色彩が揃い、花形も一重咲き、八重咲き、フリル咲き、サクラの花弁のような形まで多彩です。草姿は、株元から太い主茎を伸ばし、その先端にいくつもの花をつける「ポリアンサ(茎立ち)」タイプと、根元からたくさん花茎を伸ばし、先端にひとつだけ花を咲かせる「アコーリス」タイプの2種類に分かれます。

古くから品種改良が進められ、多くの園芸品種が誕生しているそうです。現在、日本で販売されている主な品種は、大きく分けて5つで、ヨーロッパ原産種をもとにした「ジュリアン」と「ポリアンサ」、アジア原産種をもとにした「マラコイデス」、「シネンシス」、「オブコニカ」だそうです。プリムラは北半球を中心に世界中に500種以上が分布するといわれている多年草です。しかし、夏の高温多湿に弱く、夏越しが難しいため一年草として扱われているそうで、日本にも20種類近くが自生しているそうです。

<ちょっと一言>

＊日本に自生するプリムラの1種にクリンソウ(Primula japonica)があります。山野や川の近く、湿地などに生え、花は濃い桃色で、下方から段状に咲きます。花色は、他に白や薄いピンクなどもあり、種子で増えます。